

平成26年度函館市事業評価調書

平成26年5月作成

整理番号	補-5	事業名	街路灯設置費補助金		事業の性質別	裁量的経費	区分	補助金のあり方	
予算事項名	大事項	補助金		中事項	街路灯設置費補助金		部課名	市民部市民・男女共同参画課	
事業開始年度	昭和 37 年度	根拠法令等	あり	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input type="checkbox"/> 道条例, 規則, 要綱等() <input checked="" type="checkbox"/> 市条例, 規則, 要綱等(函館市街路灯設置費補助金交付要綱)				電話番号	21-3139

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 夜間の交通安全, 犯罪の防止および夜景の形成など, 市街地の美観の保持を図るため, 街路灯維持団体に対し, 設置費補助金を交付し, 街路灯の民間設置を促進している。</p> <p>【必要性】 防犯・交通安全など公益性の高い事業であり, 市の安全・安心な街づくり推進に大きな役割を果たしているものである。</p>
内容	<p>【補助率】 LED街路灯・・・補助率85%, LED以外の街路灯・安定器・・・補助率80%</p> <p>【業務内容】 10月～補助希望調査, 4月以降～補助申請の受付, 交付決定, 額の確定</p>

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度予算	平成25年度決算見込	平成26年度予算	平成27年度予算要求
事業費 (A)		22,214	23,174	52,350	46,680	75,657	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他						
一般財源		22,214	23,174	52,350	46,680	75,657	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため, 実際に人工がかかっても0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.39 3,106	人工 0.39 2,928	人工 0.39 2,824	人工 0.39 2,824	人工 0.39 2,843	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	人件費(B)	3,106	2,928	2,824	2,824	2,843	0
総事業費計(A+B)		25,320	26,102	55,174	49,504	78,500	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
街路灯設置灯数	灯	901	759	1,490	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない
------	-------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	街路灯維持団体の所有する老朽化した街路灯の取替(緊急故障対応含む)、設置されていない箇所への街路灯の新設により、市民生活の安全性の向上、安心感の醸成が図られた。
--------	--

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト・負担	コストの節減度	節減できていない
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在より増加する可能性
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	受益者負担の適正度	適正
	事業目的実現のための手段	現手段も有効だが他の手段も考えられる		外部委託の可能性	評価対象外
評価結果から明らかになった課題事項など		電気料金の高騰や環境への配慮等から、LED街路灯に対するニーズが急速に高まっており、優遇助成の効果も有効であるが、補助の手法についてさらなる検討の余地がある。	実施方法の効率性	評価対象外	補助金交付事業のため評価対象外

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 当面、現行の制度で事業を行うが、さらに有効な手法についての研究・検討を行っていく。
	当面現状維持	(経費について) 街路灯維持団体からの設置希望調査により予算要求しているが、年々LED灯への取替・新設への件数が増加しており、今後コストが増加する可能性がある。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	道内主要都市の状況(札幌市, 小樽市, 旭川市, 室蘭市, 帯広市, 釧路市, 北見市, 苫小牧市) 街路灯設置に関する補助は全都市で行っており、補助率は10%~80%である。
----------------------------	---